2020 年 7 月 22 日
2020 年 9 月 14 日改定（赤字）

正課外活動開始のための確認事項

団体名：農学部野球部
代表者氏名：神崎浩
世話役氏名：難波和彦

Ⅰ．準備物および確認事項

1）個人の健康状態，検温法（毎日記録）
それぞれの職場での記録方法に則る。

2）手洗い等の用具確保
活動中はグラウンドの手洗い場に，ハンドソープ（花王社製，ビオレ u）を配備し，練習前後には 30 秒以上の手洗いを全員に課す。また，グラウンドベンチに手指消毒液も配備し，すぐに使える状態にしておく。

3）共有物品の消毒用具確保
共有物品は，バット，バットケース，ボール，ボールケース，打者用ヘルメット，捕手用防具（ヘルメット，マスク，プロテクタ），審判等防具（プロテクタ，マスク）を部で保有し，グラウンドにはグランド整備用のレーキなどがある。いずれも屋外での使用が前提なので，使用前後には 5 分以上の天日干しを行うが，練習中に例えば一度触れたボールの消毒をその都度行うなどはしない。
直接顔に触れる可能性のある，ヘルメットやマスクなどは~~当面使用しない~~，2 つ用意して連続使用にならないよう配慮した上で，ノンアルコール除菌シートで消毒を行う。

4）更衣時の三密回避法
それぞれの職場での三密回避方法に準じ，換気を行う。

5）団体：活動内容，参加者氏名・人数（毎回記録）
毎回の活動内容記録は，参加者名を行う。怪我の治療など，止むを得ず濃厚接触となる場合には，マスク，手袋の着用，手の消毒は当然のこととして，その状況も記録する。

6）個人：活動内容，集団練習時の仲間（氏名），練習前後の接触者氏名（毎回記録）
練習中に各々が活動を記録することは現実的でないので，上記団体活動記録をもって代える。練習前後の接触者情報記録は，上記個人の健康状態記録にて行う。

7）練習内容に伴う三密（密集，密接，密閉）回避法
前述のとおり屋外の活動であり，常に参加者間の距離が確保できるので，三密にはなり得ないが，以下に配慮しさらに安全確保に務める。
密集で可能性があるのは，ベンチの使用であるが，休憩時にも 2m（最低 1m）の間隔を確保できるようにする。また，練習中の打ち合わせで集まる必要がある場合には，2m の間隔

を持って整列し，指示を伝えるものはマスクを着用する。
密接する可能性は，柔軟体操，打者と捕手，内野手と走者などであるが，~~それらに関連する練習はいずれも行わない~~組みになっての柔軟体操はもともと行なっていない。捕手をつけてのフリーバッティングを行う場合には，打者と捕手の顔が正対しないように注意する。走者をつけた練習では，タッチプレーは行わず，距離を確保する。
怪我等の対応は上記の通りである。本当に必要な発声以外は，~~2m 以上の間隔があっても行わない~~大声にならないよう行う。ただし，危険回避のための発声は優先される。
なお，~~7 月であり熱中症のリスクが高くなっているので，~~加齢により呼吸器が弱っているので練習中はマスクを着用しない。

8）激しい身体活動時以外はマスク着用
上記のとおり練習中はマスクを着用しない。

9）ゴミ（ティッシュペーパー・ドリンクボトルを含む）の廃棄法
これまでどおり各自が発生させたゴミは各自でゴミ袋を持参し，持ち帰る。
怪我の治療等で発生したゴミは厳重に密閉し，廃棄する。

10）オンライン講習会（COVID-19，熱中症）受講終了者のみ活動参加可
それぞれの職場での案内による。

11）参加希望しない者への強制参加厳禁
練習の参加を希望しない部員への参加は強制しない。

12）ミーティングはオンラインで実施
従来通りメーリングリストで連絡。

Ⅱ．活動前・中・後の準備・確認事項（記録）
1．活動前の感染予防
1）参加者の氏名，健康状態，体温の確認
自己管理とし，発熱等少しでも体調の悪いものはグラウンドには来ない。

2）練習班（個人・集団練習の班）の練習メニュー，班員氏名の確認
前述のとおり，練習中に密になる可能性は低いので，班は編成しない。

3）練習開始時刻・終了時刻の確認
従来通り月水金の 12-13 時である。

4）室内の換気時刻の確認
屋外での活動である。

5）部室での三密回避
屋外での活動である。

6）更衣室での三密回避
職場での管理に依る。

7）その他
グラウンド外では，マスクを着用する。

2．活動中のメニューと感染予防
A　準備運動メニューと三密回避（文化会系クラブ・サークルは不要）
キャッチボールではペアの 2 人は十分な距離が保たれるが，隣のペアとの距離が 2m 以上となるように行う。
前述のとおり，その都度のボールの消毒は行わない。

B　本練習メニューと三密回避
打撃練習では，捕手はつけずにネットで代用する。打者はなるべく手袋をつけて直接バットに手で触れないようにする。同じバットを連続して使用しないようにして，直射日光の高温に注意しながら天日にあてる。

C　整理運動メニューと三密回避（文化会系クラブ・サークルは不要）
全体での整理運動メニューは存在していない。今後も，ストレッチなどは各自で行う。

3．活動後の感染予防
1）ゴミの廃棄処理
ほとんどゴミは出ないが，前述のとおり各自でゴミ袋を持参して持ち帰り，処分する，

2）更衣時の三密回避
前述のとおり，更衣はそれぞれの職場による。

3）部室での三密回避
前述のとおり，屋外での活動である。

4）その他
練習後は速やかにマスクを着用し，無駄な会話などせず，速やかに職場復帰する。